2016.07.

「チーム福岡」　カヌー競技少年種別

九州ブロック大会突破に向けて強化練習会を実施！

平成２８年度国民体育大会第３６回九州ブロック大会前のカヌー競技少年種別の強化練習会が、福岡県立三潴高等学校において行われた。

カヌー競技の少年種別は、本国体において昨年度入賞した福岡県立三潴高等学校の八橋巧選手や同高校の佐藤千春選手を中心に九州ブロック大会の突破に期待がかかります。

少年種別の監督富松和彦先生（福岡県立三潴高等学校教諭）は、「九州ブロック大会までしっかり準備を整えて、１人でも多くの選手が本国体に進出することができるようにサポートします。応援をよろしくお願いします。」とコメントされました。

＜福岡県代表の選手達＞

2016.07.

「チーム福岡」　レスリング競技福岡県代表選考会

平成２８年７月９日（土)、平成２８年度国民体育大会のレスリング競技の福岡県代表選考会が九州共立大学で行われました。

レスリング競技は、昨年度、本国体での競技獲得点は、成年男子が２１．５点、少年男子も７．５点を獲得し、競技別の総合成績は、１２位でした。本年度も、本国体において昨年より高い得点を取ることを目標に掲げています。

少年男子は、この選考会で選出された選手が代表となります。また、成年男子については、ふるさと選手として選出させた選手が代表となりますが、そのふるさと選手の獲得に現在、全力を注いでいます。監督については、今後の選考会議などで決定します。

福岡県レスリング協会福田敬治理事長は、「今年度も本国体においての選手の活躍に期待したい。皆さんの応援をよろしくお願いします。」と選手の勝利を信じて力強くコメントされました。

＜国体選考会の様子＞

2016.07.

「チーム福岡」　柔道競技少年女子

九州ブロック大会突破に向けて強化練習会を実施！

平成２８年度国民体育大会第３６回九州ブロック大会前の柔道競技少年女子の強化練習会が、北九州市の若松武道館において行われました。

柔道競技は、昨年度の本国体において競技別総合成績の男女総合成績で８５点を獲得して２位の成績を収め、また、女子総合成績においても２５点を獲得し、６位の成績を収めました。

今年度、少年女子の福岡県代表として九州ブロック大会に出場する敬愛高等学校の３選手（寺田選手、新森選手、児玉選手）は、２年連続の出場となります。昨年度は、２年生で出場した本国体において、４位に入賞しました。今年度、この３選手は、さらに力をつけおり、先日行われた金鷲旗高校柔道大会において、２年連続の優勝を果たしております。

少年女子の吉元監督は、「九州ブロック大会の突破はもちろんのこと本国体においても、選手１人１人が自分の持っている力を発揮することができれば、間違いなく優勝することができるだろう。」と力強くコメントをされていました。

＜強化練習会の様子＞

＜福岡県代表敬愛高等学校の３選手＞
（左から寺田選手、新森選手、児玉選手）

2016.07.

「チーム福岡」　馬術競技

九州ブロック大会突破を目指し、強化練習会実施

平成２８年度国民体育大会第３６回九州ブロック大会の馬術競技福岡県代表選手が、福岡県馬術競技場において強化練習会を行いました。強化練習会では、選手と馬はもちろんのこと、競技を支えているスタッフ全てが一体となって競技に向けての準備を整えられていました。

馬術競技は、第６８回東京国体において、皇后杯（女子総合成績）で優勝し、また、昨年度の第７０回和歌山国体においては、少年種別で３種目の優勝を果たすなど、競技得点として６０点を獲得しています。

福岡県馬術連盟木村スガ子理事長は、「今年度も、九州ブロック大会はもとより本国体においても選手と馬が一体となって持っている力を十分に発揮することができれば、入賞することはもちろん上位進出も狙える。」と期待を寄せておられました。

＜福岡県の代表選手＞

平成２８年８月８日

「がんばれ福岡！」ソフトボール競技
少年女子強化練習会開催！

平成２８年度第７１回国民体育大会第３６回九州ブロック大会に向けて、ソフトボール競技少年女子の強化練習会が、久留米市立南筑高等学校で行われました。

インターハイ直前の福岡中央高校の選手を除く、南筑高校・福大若葉高校・三潴高校・北九州市立高校の選手たちが灼熱の太陽が照りつけるグラウンドで、はつらつと大きな掛け声をかけながら練習に取り組んでいました。

この日は、１・２年生の強化指定選手も集まっており、国体チームと１・２年生チームの紅白戦が行われました。１・２年生チームは来年度以降の国体の候補選手であることから、縦のつながりの中での強化が機能している一端を垣間見た。

キャプテンに話を聞くと、「まだ、選手同士のコミュニケーションが十分ではないが、少しづつコンビネーションも合ってきており、これからもっとまとまっていきたい」とのコメントをいただいた。

今回の強化練習会は、まだ数度目ということですが、すでに選手同士、また選手と執行監督をはじめとする強化スタッフとの絆が感じられる練習でした。

昨年度国民体育大会では少年女子は準優勝という素晴らしい成績を収めています。本年度は、九州ブロック突破はもちろん、本国体での昨年度以上の活躍を期待をしています。

平成２８年8月２６日

「がんばれ福岡！」バレーボール競技
成年女子・少年女子合同強化練習会開催！

平成２８年度第７１回国民体育大会第３６回九州ブロック大会に向けて、バレーボール競技成年女子・少年女子の強化練習会が、福岡大学第一記念会堂体育館で行われた。

体育館内は、選手やスタッフの国民体育大会に向けた思いで溢れ、熱気に包まれていた。

少年女子は、葛西監督（福岡工業大学附属城東高校）・岩谷コーチ（西日本短期大学附属高校）・西濱コーチ（県立水産高校）の３名のスタッフ指導のもと、成年女子との試合に臨んだ。試合は４セット行われ、ほぼ互角の戦いながら、惜しくも敗れるセットが続いた。キャプテンを任された島崎優衣選手（福岡工業大学附属城東高校）は、「まとまりのある、仲の良いチームです。このチームで、目標である日本一を勝ち取ります」と力強く宣言してくれた。また、葛西監督は「主力の３名がまだチームに合流していない状況でこのレベルのゲームができるのは大したもの。」と目を細め、今後の更なるチーム力の向上に期待をしていた。

成年女子は、米沢監督（福岡大学）が指揮をとる、福岡大学学生による単独チームである。

米沢監督は、「まずは九州ブロック突破。本大会の出場権を是が非でも獲得したい。」との抱負を語った。

両チームとも高校時代の先輩・後輩も多くいるが、行われたゲームは公式戦さながらの真剣勝負が繰り広げられ、緊張感が漂うものであった。

九州ブロック突破はもちろん、本国体での活躍を期待したい。

平成２８年8月１９日

「がんばれ福岡！」アーチェリー競技
強化練習会開催！

平成２８年度第７１回国民体育大会第３６回九州ブロック大会に向けて、アーチェリー競技の強化練習会が、福岡県立折尾高等学校で行われました。

指導にあたったのは、小倉南高校山根教諭、柏陵高校千代丸教諭、折尾高校中島教諭の３名で、小雨が降る中ではありましたが、全種別の選手が一堂に会した、緊張感のある強化練習会でした。

種別の枠を超えて、お互いのフォームをビデオに撮り、それをもとにアドバイスをするなど、チームとしてのまとまりを感じました。

山根教諭は、「それぞれ順調に仕上がってきており、九州ブロックが楽しみである」と語られました。

昼前から雷が鳴りはじめ、練習会は中断となりましたが、選手の皆さんは充実した表情をしていたのが印象的でした。

ぜひ第３６回九州ブロック大会を突破し、本国体での活躍を期待しています。

平成２８年8月１９日

「がんばれ福岡！」ハンドボール競技
少年女子強化練習会開催！

平成２８年度第７１回国民体育大会第３６回九州ブロック大会に向けて、ハンドボール競技少年女子チームの強化練習会が、明光学園高等学校で行われました。

強化練習会は、今年のインターハイにおいてチームを準優勝に導いた、明光学園高校の積先生と、筑紫女学園高校の村山先生が指導にあたられました。

キャプテンをつとめる明光学園の安田七海選手はインターハイを振り返り、「目標は日本一なので、準優勝という結果には満足していません。決勝で敗れた茨城県に、本大会で必ずリベンジします」と力強く抱負を述べてくれました。

また、この日は他県から新チームを招いての合同合宿を行っており、福岡県選抜チームの選手たちが、１・２年生を一生懸命に教えていました。九州ブロック大会直前の時期に招待合宿を行っている趣旨を積先生に尋ねたところ、「このチームは３年間をかけて作ってきた。公式戦の直前だからといって特別なことをする必要はないと考えている」と語られ、インターハイ準優勝を経験し、国民体育大会に強い自信を覗かせるコメントをいただきました。

第３６回九州ブロック大会では、１回戦で宮崎県と対戦します。本大会への代表枠が２枠となっており、厳しい戦いになることが予想されますが、九州ブロック大会を突破し、本国体での活躍を期待しています。

2016.09

「チーム福岡」　トライアスロン競技福岡県代表強化練習について

平成２８年９月１８日（日）、平成２８年度国民体育大会トライアスロン競技の福岡県代表強化練習が海の中道海浜公園内で行われました。

トライアスロン競技は、今まで公開競技でしたが、今年の岩手国体から正式競技となり、得点種目となりました。福岡県は、４人とも大学生、しかも男子兄弟、女子姉妹という非常に珍しい代表選手で、全国的にも注目を集めているそうです。国体は、１０月２日に釜石市で行われます。男子代表の黒尾丸智拓（くろおまる　ちひろ）選手（九州共立大学：弟）は、「今回の国体に初の代表として参加させていただきます。福岡県の代表として自覚ある行動、言動を心がけていき、僕たちの背を１人でも多くの後輩が追いかけてくれるような選手になっていきたいと思います。レースに関しては、今回の福岡県代表選手が男女とも兄弟と姉妹ということで注目度も高まっていると思います。その中で、自分の力を全て出し切り、８位入賞を確実にとれるようなレースをします。」と力強く抱負を語っていただきました。

＜強化練習会の様子＞

平成２８年９月２９日

「がんばれ福岡！」セーリング競技
国民体育大会に向けた強化練習会！

セーリング競技の国民体育大会へ向けた強化練習会が、９月２５日（日）、福岡市立ヨットハーバーにて行われた。

この日は、朝から風のない曇り空の天候であった。あいにくの天候で午前中は出廷が難しそうであったので、出場する選手の５名の方々に国民体育大会に向けた抱負をたずねた。

○少年男子レーザーラジアル級　下石　煕（しもいし　ひかる）選手（西南学院高等学校２年生）
「国体は、２回目の出場になるが、優勝めざして頑張りたい。」

○少年女子４２０級　荒木瑠璃（あらき　るり）選手（修猷館高等学校２年生）
「国体出場は、初めてだけど、ペアの西島選手（修猷館高等学校２年生）と協力して、どんな風でも対応して頑張りたい。」

○成年男子４７０級　磯崎哲也（いそざき　てつや）選手（株式会社エス・ピー・ネットワーク）
「２連覇目指して頑張ります。」

○成年男子４７０級　野田友哉（のだ　ともや）選手（日本経済大学２年生）
「大学から始めた競技だけど、ペアの磯崎選手が前回のチャンピオンなので、優勝目指して頑張りたいです。」

○成年女子レーザーラジアル級　牟田琴美（むた　ことみ）選手（日本経済大学４年生）
「このクラスは、レベルの高い方が多くエントリーされているが、入賞目指して頑張りたい。」

少年種別の佐藤麻衣子監督にも抱負を伺うと、「若いチームだが、磯崎選手を中心に頑張っていきたい。また、選手たちには岩手県の復興の様子もみて、色々なことを肌で感じて学んで欲しい。」と述べられた。

セーリング競技は、宮古市の「リアスハーバー宮古」にて、１０月２日（日）から５日（水）の４日間、競技が行われる。昨年は、成年男子４７０級の優勝もあり、男女総合成績第３位であったが、競技別の総合優勝を目指して頑張っていただきたい。

【セーリング競技選手団の皆さま】

平成２８年９月２９日

「がんばれ福岡！」山岳競技
国民体育大会に向けた強化練習会！

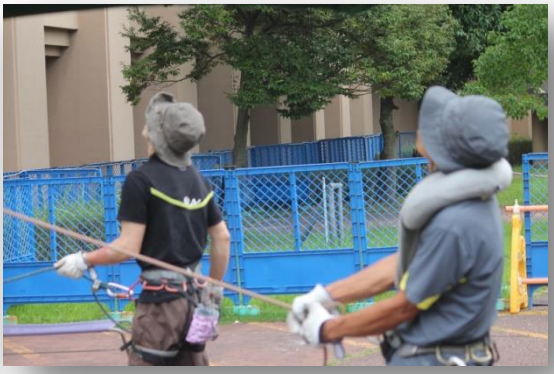
山岳競技の国民体育大会へ向けた強化練習会が、９月２５日（日）、福岡県立スポーツ科学情報センター（アクシオン福岡）にて行われた。

この日は、午前中に少年種別、午後からは成年種別が行われ、午前中の練習会には、男子２名・女子４名が参加した。少年男子は、昨年の国体で優勝した少年男子の中上大斗（なかがみ　たいと）選手（沖学園高等学校３年生）が、ケガのため急遽、出場できなくなったため、交代選手として、渡邉大（わたなべ　だい）選手（福岡市立春吉中学校３年生）が出場となる予定である。渡邉選手も、突然のことで驚いていた様子だったが、「できることはしっかりと頑張りたいと思う。」と抱負を述べた。

成年男子監督の佐藤寿志（さとう　ひさし）監督（日之出水道機器株式会社）も「目指すは、優勝です。成年男子の名嶋祐樹選手（東京リゾート＆スポーツ専門学校）もかなり気合いが入っている。緒方良行（おがた　よしゆき）選手（神奈川大学１年生）も調子がいいので楽しみです。」とコメントされた。

山岳競技は、盛岡市内の岩手県営運動公園（登はん競技場・山岳競技特設会場）にて、１０月７日（金）から９日（日）の３日間、競技が行われる。昨年は、男女総合成績第８位であったので、昨年以上の競技別成績を収められるよう、頑張っていただきたい。

【強化練習会の様子】



2016.06.

「チーム福岡」　サッカー競技少年男子

本大会出場及び上位入賞に向けて強化練習会を開始！

平成２８年度第３６回九州ブロック大会前のサッカー競技少年男子の強化練習会として鹿児島県と愛媛県との強化試合が、福岡フットボールセンターにおいて行われた。

サッカー競技少年男子は、昨年度、第７０回わかやま国体において神奈川県とアベック優勝を果たしている。チーム関係者は、その勝因として、選手の力はもちろんだがスタッフが一丸となってチームをサポートすることができたことをあげた。

今年度は、その優勝を経験している選手２名を中心に２年連続の優勝及び単独優勝を目指している。スタッフや選手は、「福岡県の代表としてふさわしいプレーをして、今年度こそは、単独優勝を果たし、お世話になっている方々に恩返しをするとともに福岡県に貢献したい。」と力強い決意を表明した。

＜福岡県代表の選手達＞

平成２８年7月１３日

「がんばれ福岡！」弓道競技
各種別合同強化練習会開催！

平成２８年度第７１回国民体育大会第３６回九州ブロック大会に向けて、弓道競技選手の強化練習会が、博多の森弓道場で行われた。

７月３日は、成年男子・少年男女の候補選手が集結し、合同での強化練習会が実施された。（成年女子は前日に練習をした）

道場に一歩足を踏み入れると、張り詰めた空気に圧倒されるような、緊張感に包まれた雰囲気を感じた。１０時から、開始式を行った後、ローテーションを組み、６人前後がグループとなり、一人が４射ずつ、矢を射始めた。矢を射る音と、的に当たる音だけが響く中で、選手たちはそれぞれ自分自身と戦い、より崇高な射手となれるよう鍛錬していた。

青豊高校の椋田先生は、「弓道はメンタルの勝負である、気象条件や対戦相手からのプレッシャー、なにより自分自身に負けない精神力が勝敗を分ける競技である。」と話されていた。

九州ブロック大会は、近的及び遠的競技により順位が決定する。本県選手団には、見事、九州ブロック大会を突破し、本国体での活躍を期待したい。

平成２８年７月１９日

「がんばれ福岡！」自転車競技
国民体育大会に向けた強化練習会！

自転車競技の国民体育大会へ向けた強化練習会が、７月９日（土)、久留米競輪場にて行われた。福岡県自転車競技連盟関係者６名の指導者のもと、大学生４名、高校生２２名（うち女子２名）が参加した。

２００mのスタートダッシュから、６ｋｍ（４００m×１５周)、バイク先導のタイムレースなど様々な練習を行っていた。参加していた祐誠高校１年生女子の森選手に話を聞くと「自転車競技は、きついけど楽しいです。目標は、高校の卒業生の大久保花梨先輩と平井杏奈先輩です。」と語ってくれた。また、祐誠高校２年生の梶原選手は、「まずはインターハイに１戦１戦集中して頑張りたいです。そして、初めての国体出場に向けて頑張りたいです。」と力強いコメントをしてくれた。少年男子監督の野田先生も「昨年の成績が良かったので、インターハイも国体も昨年に続く成績を目指し、頑張らせたいです。」と抱負を述べられた。

先日行われた、高校生の九州大会では、惜しくも６連覇は途切れた。しかし、それだけにインターハイや国体に対する気持ちが高くなっているようであった。また、今年から行われる国民体育大会の女子競技でも「初代優勝も狙っていきたい。」と成年の部の手島監督が述べられた。

自転車競技は、九州ブロック大会の予選はなく、１０月５日（水）から９日（日）まで、岩手県紫波町で行われる第７１回国民体育大会に出場する。昨年、男女総合成績が２位であったので、総合優勝を目指し、頑張っていただきたい。

【強化練習会の様子】

平成２８年７月１９日

「がんばれ福岡！」テニス競技

九州ブロック大会に向けた強化練習会！

７月９日（土）、福岡市にある九州電力香椎競技場にてテニス競技成年男子の強化練習会が行われた。伊藤選手（九州電力）・仲村選手（九州電力）・前原選手（九州電力）の３名が参加した。蒸し暑く日差しの強い中、２人組でストローク・サーブ練習等を行っていた。伊藤選手に九州ブロック大会に向けての話を聞くと「テニス競技の九州のレベルが上がってきている。昨年も、本国体では、鹿児島県・佐賀県が入賞した。九州の大学等で活躍している選手も、全国の都道府県代表として出場している。自分は、全力でやるだけです！」と力強く語ってくれた。

九州ブロック大会は、７月１６日（土）・１７日（日）の２日間、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園テニス場にて開催され、初戦は佐賀県との対戦が決まっている。九州ブロック大会の戦いで弾みをつけ、是非とも本国体での入賞を期待したい。昨年は、惜しくも本国体２回戦で敗れているので、今年こそは８位以内入賞を目指し、コンディションを整え大会に臨んでいただきたい。

【強化練習会の様子】